

シリーズ「賢治」II
宮澤賢治く春と修羅

朗読と音楽

「僕たち一緒に行こうねえ」（銀河鉄道の夜）と誓った（心の友）とは、
賢治が理想郷イーハトーブと呼んだ岩手への旅。
その旅人が語る（賢治の愛と苦悩）。
賢治の詩の朗読とその詩から生み出された音楽で、
詩人の足跡をたどります。

〔出演〕
ヴァイオリン…久永彩加
チェロ…紫竹友梨
ピアノ…李仁香
朗読…野田留莉菜
語り…後藤卓也
音楽・作編曲…小笠原彩乃



〔曲目〕

主よ、ひとの望みの喜びを / J.S.バッハ
What a Wonderful World / G.ダグラス、G.D.ワイス
ポラーノの広場 / 林光
Aqua / 坂本龍一
賢治をめぐる旅（仮称） / 小笠原彩乃 ほか

2024
4/26 FRI

19:00開演 (18:30開場)

サラマンカホール

岐阜市藪田南5-14-53

全席指定 1,000円 (サラマンカメイト900円)

※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※車椅子席は、サラマンカホールチケットセンターのみの取り扱いです。
※スマホの方はネット予約で電子チケットが購入できます。当日、入場口でスマホの電子チケットを提示してください。

サラマンカメイト先行発売：2024年1月5日(金) 一般発売：2024年1月10日(水) ※ 電話・インターネット 9:00～/ 窓口 12:00～

チケットのお求め
サラマンカホール チケットセンター 058-277-1110 [9:00～21:30] チケットのネット予約は公式サイト「サラマンカ・オンラインチケット」で

サラマンカホール 検索



SALAMANCA HALL
主催：サラマンカホール

久永 彩加

Ayaka Hisanaga
[ヴァイオリン]

岐阜県出身。名古屋市立菊里高等学校音楽科、愛知県立芸術大学音楽学部卒業。第8回岐阜国際音楽祭コンクール2位、文化人特別賞受賞。第19回万里の長城杯国際音楽コンクール1位、理事長賞受賞。岐阜市民芸術祭洋楽部会推薦リサイタルシリーズVol.13に出演。令和2年度愛知県立芸術大学成績優秀者奨学金生。花井晶子、古田央音、北垣紀子、白石禮子の各氏に師事。ぎふ弦楽器貸与プロジェクト(STROAN)メンバー。



李 仁香

Inhyang Ri
[ピアノ]

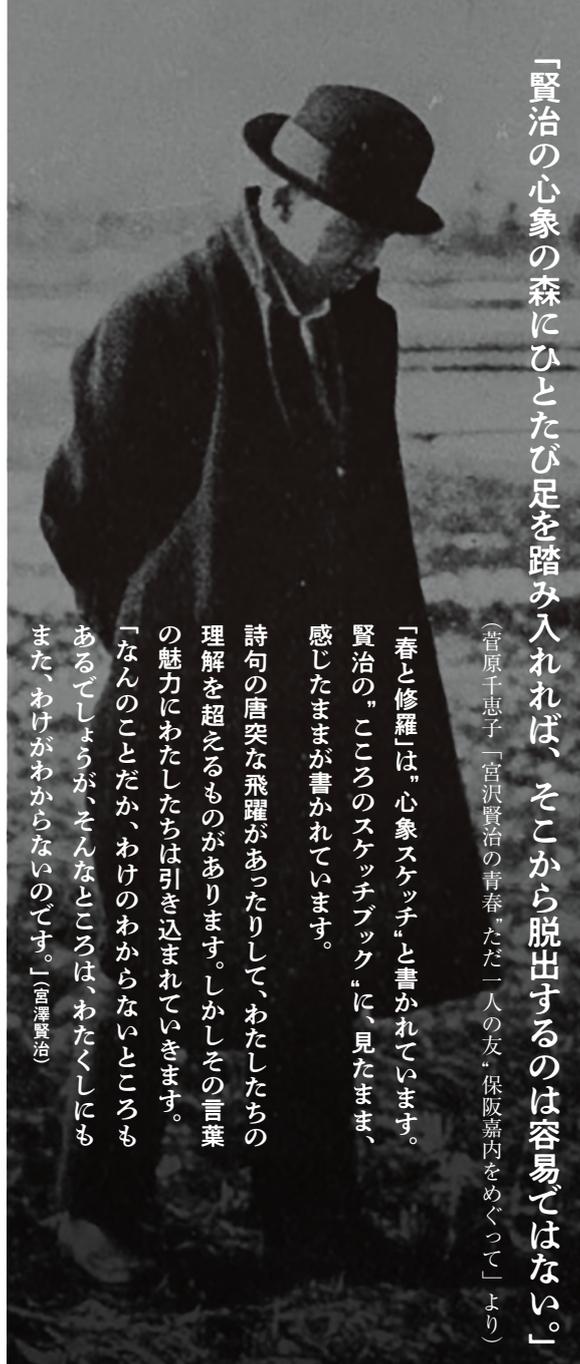
岐阜市出身。鶯谷高等学校音楽科、東京音楽大学ピアノ科卒業。パリ・エコールノルマル音楽院ピアノ科、室内楽科を修了、ヴィルダブレ音楽院ピアノ科を首席で卒業。国際コンクールにて受賞多数。フランス各地で他楽器や声楽との共演を中心にコンサート活動を行う傍ら後進の指導に当たる。国内でもクラシックをはじめ様々なジャンルの音楽を演奏。サラマンカホールで「星降る夜のミュージカルパーティ」に出演。



野田 留莉菜

Rurina Noda
[朗読]

サラマンカ少年少女合唱団CORO Junior1期生。2023年第10回記念定期演奏会、創作ミュージカル「マ☆テ☆キ」(後藤卓也作演出・谷川賢作音楽)でタミーノ(タミーノ)役ほか、音楽劇作品でメインキャストを務める。高校では放送部に所属しアナウンスや番組制作技術の向上に励む。第47回全国高等学校総合文化祭・放送部門に岐阜県代表として参加、ビデオメッセージ部門優秀賞。4月から大学生。



「賢治の心象の森にひとたび足を踏み入れれば、そこから脱出するのは容易ではない。」

(菅原千恵子「宮沢賢治の青春」ただ一人の友「保阪嘉内をめぐって」より)

「春と修羅」は「心象スケッチ」と書かれています。賢治の「ころのスケッチブック」に、見たまま、感じたままが書かれています。

詩句の唐突な飛躍があったりして、わたしたちの理解を超えるものがあります。しかしその言葉の魅力にわたしたちは引き込まれていきます。

「なんのことだか、わけのわからないところもあるでしょうが、そんなところは、わたくしにもまた、わけがわからないのです。」(宮澤賢治)

朗読される作品

「春と修羅序」

「春と修羅」

「青森挽歌」

「生徒諸君に寄せる」

「雨ニモマケズ」ほか

紫竹 友梨

Yuri Shichiku
[チェロ]

愛知県立芸術大学音楽学部、同大学大学院音楽研究科博士前期課程修了。第21回レ・スプレンド



ル音楽コンクール室内楽部門第1位。サラマンカホールレジデントカルテットに所属。クラシックを中心にポップスやジャズ、アイリッシュなど幅広いレパートリーを持ち、さまざまな場所で多くの方の心に届く音楽を響かせている。2023年4月から毎月、子どもから大人まで楽しめる「にじいろコンサート」を開催している。

小笠原 彩乃

Ayano Ogasawara
[音楽]

作曲を榊林緑、橋本剛の各氏に師事。International Jean Sibelius Composition

Competition 2023 第1位。2023年長田弘「世界はうつくしいと」より歌曲を初演、イリス室内管弦楽団新曲初演、刈谷市総合文化センター管弦楽団委嘱作品初演、双身機関「OKiNaのナ」即興演奏など。近年は演劇やダンス、身体表現を伴う作品を多く制作している。



後藤 卓也

Takuya Goto
[語り(旅人)]

劇団芝居屋かいとうらんま座長。旗揚げ40周年を越える劇団では脚本・演出・出演を担当し、岐阜・東京を中心に精力的に活動している。サラマンカホールでは「手紙シリーズ」「パーシリーズ」に出演、サラマンカ少年少女合唱団CORO Juniorではミュージカルの脚本・演出を担当。



サラマンカメイトのご案内

特典

- チケットの先行販売
- チケットの割引(1公演2枚まで)
- ダイレクトメールによるコンサートのご案内
- グッズコーナーでの割引

※お電話(058-277-1110 入会申込書を郵送)およびインターネットでも受付けております。
※年会費2,000円
※入会申込書は、サラマンカホール チケットセンターにご用意しています。
※年会費の口座振替もご利用ください。

交通アクセス・駐車場



自動車

- JR西岐阜駅から車で約5分(南口タクシー乗り場より約2km)
- JR東海道新幹線・岐阜羽島駅および名神高速道路・岐阜羽島ICより車で約20分 ● 無料駐車場完備

終演後に西岐阜まで無料マイクロバスを運行します 正面玄関前(北側)から出発します。

公共交通機関

- JR岐阜駅(北口)より「岐阜バス」で約20分
- 名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約25分
- JR西岐阜駅(南口)より「岐阜バス」で約10分
- JR西岐阜駅(南口)より「西ぎふ・くるるバス」で約12分
- JR東海道本線・名古屋駅から西岐阜駅まで約23分



客席のご案内

